



平成 29 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名：  **ジャパンフーズ株式会社**  
 (コード： 2599 東証第 1 部)  
 代表者名： 代表取締役社長 細井 富夫  
 問合せ先： 常務取締役 CFO 尾上 晋司  
 (TEL： 0475-35-2211)

## 中期経営計画のレビューと見通しについてのお知らせ

昨年 4 月に公表しました 2016 年度から 2018 年度までの 3 年間を対象とする中期経営計画 (“JUMP+2018” -躍動-) について、初年度 (2016 年度) のレビューを行いましたので、お知らせいたします。

当社は、この中期経営計画に基づき、持続的成長への危機感を有し、「次のステージ」へ、歩みを進めております。我々の生業であるコアセグメント (清涼飲料受託製造事業) では、「次のステージ」へ向け、「今後一層多種多様化する市場ニーズへの対応」及び「完璧な品質の達成」を実現し、顧客満足を勝ち取るため、「総合スクラップ&ビルド」の第 1 フェーズとして、工場建屋、ペットボトルブロー成型機及び充填ラインの新設を行うことを決定し、公表いたしました。

新規セグメントでは、「次のステージ」へ向け、中国における合弁事業東洋飲料 (常熟) 有限公司 (清涼飲料受託製造事業) が営業黒字を達成しました。又、国内における水宅配事業 (㈱ウォーターネット) は黒字化の定着に加え更なる業容拡大に注力しております。

### 1. 業績目標数値

2016 年度の実績と 2017 年度・2018 年度の業績目標数値は、次の通りです。

単位：百万円

	実績	【中期経営計画】	
	2016 年度	2017 年度	2018 年度
	単体	連結	連結
売上高	15,118	15,980	16,800
営業利益	1,154	1,210	1,900
経常利益	1,167	1,220	1,600
当期利益	716	800	1,000
ROE (%)	9.3	9.5	10.9

### 2. 中期経営計画の内容

2016 年度のレビューと中期経営計画 (“JUMP+2018” -躍動-) の内容につきましては、簡易的ではありますが、別紙資料をご参照ください。

以上



“JUMP+2018”－躍動－  
【千葉から日本、そして世界へ！】

－中期経営計画(“JUMP+2018”－躍動－)のレビューと見通し－

2017年4月27日

ジャパンフーズ株式会社

■ コンセプト

JUMP+2018  
－次のステージへ－

コンセプト

“JUMP+2018”－躍動－  
【千葉から日本、そして世界へ】

蓄積された経営資源を最大限活用  
持続的成長(100年企業)を目指す

中期経営計画の施策期間：2016年度～2018年度(3カ年)

経営基本方針

スピード  
Speed

アクション  
Action

## 持続的成長への危機感

外部環境は不透明  
2020年へのモメンタム(勢い)

### 「次のステージへ！」

コアビジネス：質の競争力を高め、日本一のパッカーへ  
新規ビジネス：収益へのコミットメント

Copyright © 2017 JAPANFOODS Co., Ltd. All Rights Reserved.

2

### 「戦略的パートナーシップ」

飛躍へのドライバー

### 「自立自発」

人・組織の意識改革

### 「100年企業」

長期的視野のひと・もの・かね・情報 戦略策定・実行

### 「イノベーション」

変革へのドライバー(設備投資・新価値創造)

Copyright © 2017 JAPANFOODS Co., Ltd. All Rights Reserved.

3

項目		ふ(防ぐ)	け(削る)	か(稼ぐ)	
成長戦略	1.コアビジネスの収益拡大 【名実ともに日本一のパッカーへ】	新工場	S&B(スクラップ&ビルド)により営業キャッシュフロー増大		
		既存工場	品質向上の追求	生産効率・稼働率・ 原単位の向上	新規商材の投入
	2.新規ビジネスの着実な推進 【もう一つの経営基盤構築】	東洋飲料社	2017年連結・グループ経営強化		
		ウォーターネット社			
	その他	国内外で新規ビジネス創出			
3.成長戦略を支える 経営基盤の強化	ひと	人材の多様化・育成強化を推進する 10年後を見据えた『骨太人材戦略』			
	もの	S&B(スクラップ&ビルド)推進、 統制機能および設備・購買管理機能強化			
	かね	成長戦略に対応した財務構造の確立			
	情報	戦略的な情報活用、IR・CSR活動の推進			

Copyright © 2017 JAPANFOODS Co., Ltd. All Rights Reserved.

4

## 定量計画イメージ

JUMP+2018  
-次のステージへ-

単位:百万円

項目\年度	実績		【中期経営計画】	
	2016年度	2017年度	2017年度	2018年度
	単体	連結	連結	連結
P / L	売上高	15,118	15,980	16,800
	営業利益	1,154	1,210	1,900
	経常利益	1,167	1,220	1,600
	当期利益	716	800	1,000
B / S	総資産	18,951	20,260	20,380
	株主資本	8,005	8,670	9,540
指標	ROE(%)	9.3	9.5	10.9
	ROA(%)	3.7	4.0	4.9
	設備投資額	2,413	7,950	1,000

Copyright © 2017 JAPANFOODS Co., Ltd. All Rights Reserved.

5

単位:百万円

セグメント\年度	実績		【中期経営計画】			
	2016年度		2017年度		2018年度	
	単体		連結		連結	
	経常利益	当期利益	経常利益	当期利益	経常利益	当期利益
コアビジネス	1,167	716	1,130	710	80%	
新規ビジネス	0	0	90	90	20%	
合計	1,167	716	1,220	800	1,600	1,000

Copyright © 2017 JAPANFOODS Co., Ltd. All Rights Reserved.

6

## ■ 配当方針

JUMP+2018  
-次のステージへ-

### 配当方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題と考え、配当につきましては、健全な財務体質を目指し将来の事業発展に備えた設備投資等のための内部留保を確保する一方、業績に応じ、期間収益の規模も勘案して、安定かつ継続的な配当を行うことを基本方針としております。

平成30年3月期 通期配当 : 27円(予想)

Copyright © 2017 JAPANFOODS Co., Ltd. All Rights Reserved.

7

**本資料の予測情報に関するご注意**

本資料に記載された計画や予測等は、資料作成時点での様々な前提に基づいた弊社の判断であり、その内容の正確性を保証したり、将来の計画数値、施策の実現を確約したりするものではありません。また、今後、予告なしに変更されることがあります。

(お問い合わせ先)

ジャパンフーズ株式会社  
経営企画部

TEL:0475-35-2123 FAX:0475-35-2216

URL:<http://www.japanfoods.co.jp>